

校長リレーコメント 王江小学校



校長
水野 修

地域の皆様にはいつも子供たちがお世話になっています。朝夕の見守り活動や行事のお手伝い等でご支援いただき、誠にありがとうございます。

さて、本校はコミュニティ・スクールとして、地域と一緒に子供を育てています。地域のことを知り、地域の一員として生活していることを自覚すること、地域の方々への感謝の気持ちをもつことは、子供たちを大きく成長させています。

まちづくり協議会ではさまざまな活動や行事に取り組みされており、それら

は子供たちにとっても貴重な学びの機会です。協議会と学校で話し合い、それらの活動に子供たちが参加できるよう調整できればと思います。ともに活動する中で、あいさつや関わり方といったコミュニケーション力や自主的に社会に貢献しようとする態度が育つことでしょう。

地域づくりの中心的役割を担うまちづくり協議会と学校が結びつき、子供たちの活躍の場を創り出すことが、世代間の交流を深め、地域の活性化にもつながると期待しています。

環境・防災対策部会

8月28日、本格的な台風シーズンを前に、新制度の防災の考え方を聞き、「我が家の防災・減災～マイ・タイムラインを作ろう!～」をテーマに、再度、防災について考える事を目的に講演会を開催する予定でしたが、コロナ禍にて会場が使えなくなり下記日程に延期しました。

「自分の命は自分で守る」を第一に、今年5月に災害対策基本法が大きく変更されました。自分の身の回りにどんな災害(浸水、がけ崩れ、倒壊など)が起こるのか、いつ(昼、夜、仕事の時など)起こるのかと、いろんな条件のもとで考え、家族でよく話し合ってください。避難場所も3ヶ所ぐらいは探しておきましょう。河村 和秀



日時：令和3年10月22日(金)午後2時～
場所：勤労福祉会館 4F ホール
講演者：綿末しのぶ氏(防災士)

事務局だより 運営委員会の役割



事務局長
安田 和夫

知り合いが、聖火ランナーで、会合に持ってきたので、「バチリ」、良い記念になりました。



運営委員会は、会長・副会長・事務局長・会計、各部長・副部長、自治連合会長、会計監査、顧問で構成されています。

その他、サポート職員・税理士、下関市社会福祉協議会・下関市本庁東部包括支援センター・下関市教育委員会の職員さんにも出席して頂いています。

協議内容は、年間予算に基づく運営費や活動費の執行状況の確認、各部会からの活動計画に対するアドバイスと、審議・承認・協力をしています。

議事に先立ち、域内の気になる状況や計画について、その都度、下関市の担当部署に説明を要請しています。7月の運営委員会では、星野リゾートホテルの建設計画について、下関市港湾局より説明を受け、疑問点を提示しました。

内山会長・船長のもと、乗組員である運営委員会のメンバーが一丸となって、中東地区まち協丸は、街の活性化の為、運行して参ります。

顧問ペンリレー 中東地区まちづくり協議会によせて



林 真一郎

平成27年10月創立以来、市内17地区の魁として日々ご精進を続けておられる内山会長さんをはじめ役員・会員の皆様方に深甚なる敬意を表します。地域の身近な課題を的確に取り上げ、解決に向けてより多くの地域住民の皆様と問題意識を共有してその任に当たる、そんな協議会に育っていくことを願っております。

昨年来猛威を振るう新型コロナウイルス、自然環境(集中豪雨や土砂災害など)は日常の安心安全を脅かすだけでなく、住まいする住民・地域社会に対して大きな命題を投げかけていると存じます。戦後失われつつある地域の福祉・教育力の再生に貢献されることを期待しています。